

森林環境譲与税に関する決算状況一覧

No.	事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果	
			(A)+(B)+(C)	(A)うち令和2年度の森林環境譲与税 (千円)	(B)うち基金取崩額（千円）				(C)うち他の財源 (千円)
1	意向調査の準備作業	八雲町林業振興ビジョン策 定業務	5,390	0	5,390	0	根幹となる森林林業の計画を立案し主体的に森林林業行政を運営する必要があるため2か年で林業振興ビジョンを策定する。令和2年度は八雲町の林産業の現状を調査・分析を行い、林業振興ビジョンを策定した。	川中、川下の課題整理 八雲町林業振興ビジョン策定	【ワンフレーズ】 税活用により、 ・施策の根幹となる林業振興ビジョンの策定に向けた市場調査や製材加工施設の調査を行うことができた。 ・林業後継者確保と育成が課題となっていることから、道立北の森づくり専門学院の就業ガイダンスに参加し、地域林業の現状や魅力を発信できた。
2	担い手確保	担い手対策事業	28	0	28	0	道立北の森づくり専門学院の就業ガイダンスに参加し、地域林業の説明や魅力を発信した。	31人の学生が出席	【詳細】 ・当町は、総面積の約8割を森林が占めており伐期を迎えた人工林の適期更新や未整備森林の解消が必要である一方で林業従事者の確保や製材工場の老朽化など様々な課題を抱えていることから、林業振興ビジョンを策定し、本税を活用した施策の立案により森林整備を推進することとし、令和2年度は市場調査や製材工場の適正な規模などを調査し、令和元年度に実施した森林資源調査等の結果を踏まえ林業振興ビジョンを策定した。 ・林業従事者の確保を目指し、道立北の森づくり専門学院の31名の学生が参加した就業ガイダンスに参加し、地域林業の現状や魅力を発信した。
3	基金積立（森林整備等）	八雲町森林環境基金積立	37,182	37,182	0	0	令和3年度以降に実施する私有林整備等に備えた積立	合計積立額 45,323,352円	・残額は、令和3年度以降の私有林整備事業等に使用するため、基金に積み立てた。